

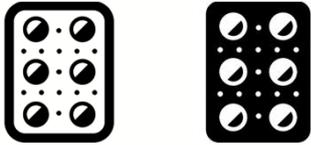
かかりつけ薬局を持って相談！

重複・多剤



重複服薬や多剤服薬をするとどうなるの・・・？

薬の**本来の効果**が発揮
されない!!



重い**副作用**や**症状の悪化**により重篤な健康状態を招く恐れが...!?



不用な薬剤を処方することで**無駄な医療費**を増やしてしまう!!



おくすり手帳の内容をもとに、薬剤師が重複服薬や副作用が起きていないかなどをチェックしてくれます。おくすり手帳は病院や薬局ごとに分けず、1つにまとめて持っていきましょう。

ポリファーマシーとは

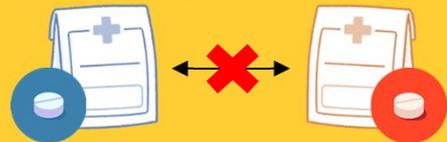
ポリファーマシーとは、多剤服薬によって、副作用を起こしたり、きちんと薬を飲めなくなったりしている状態をいいます。

ポリファーマシーを引き起こす主な要因と作用

高齢になると、複数の病気を持つことにより、処方される薬の種類が増える



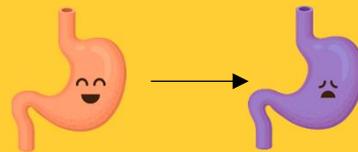
薬同士が相互に影響しあうことで、薬が効きすぎてしまったり、効かなかったりする



受診する医療機関が複数になることで薬の種類が増える



加齢に伴い内臓の働きが弱くなってくると、薬の分解・排出に時間がかかるようになる



薬の追加や変更後にいつもと違う症状や気になる症状があっても自己判断で服薬を中断せず、薬が重複しているかどうか、多剤服薬になっていないかを、まずは医師・薬剤師に相談しましょう。

リフィル処方箋知っていますか？

リフィル処方箋とは、症状が安定している人に対して、医師が認めた期間・回数に限り、**再診を受けずに同じ薬を薬局で受け取ることができる処方箋**のことです。

使用回数3回の場合 **リフィル可** (3回)

処方箋の「リフィル可」の欄に「**レ**」点と使用できる**回数(上限は3回)**の記入があれば、リフィル処方箋として使用できます。

症状が安定してきているこんな方におすすめ！

- 通院時間や体の負担を減らしたい
- 医療費や交通費などの経済的負担を減らしたい
- 感染リスクを減らしたい



リフィル処方箋を希望する方は、かかりつけ医に相談してみましょう！

リフィル処方箋の注意点

- リフィル処方箋の保管は患者様ご自身
- 期限切れ、紛失は保険適用無しでの再受診となる
- 医薬品の種類によってはリフィル処方箋の対象外となる

・服薬状態を適切に把握できるように、かかりつけ薬局を持ち、基本的に同一の薬局で調剤して貰いましょう。

・リフィル処方箋を受け取っていても、気になる症状や体調の変化がある場合は、薬剤師に相談または医師の診察を受けましょう。

リフィル処方箋の総使用回数の調剤が終わったら、**かかりつけ医を受診しましょう！**



次回の調剤日まで、リフィル処方箋を保管

次回の調剤メモ

2・3回目

次回調剤日予定日

年 月 日

受け取り薬局

Tel

保管場所

持ち物チェックリスト

- リフィル処方箋
- 保険証
- お薬手帳
- お金
- その他 _____



※破線で切り取ってご活用ください